

教育委員会賞等被表彰者

令和4年度伊丹市教育委員会賞、ふれあい教育賞、伊丹市優秀教職員表彰、伊丹市児童・生徒顕彰 受賞者決定

伊丹市教育委員会賞・ふれあい教育賞

教育・文化・スポーツの振興に功績のあった方々に贈られる「伊丹市教育委員会賞」、ボランティア活動などで貢献された方に贈られる「ふれあい教育賞」の受賞者が決まりました。(順不同・敬称略)

●教育委員会賞(団体)

▽市立荒牧中学校 男子バレーボール部▽市立南中学校 ソフトボール部▽兵庫伊丹ヤング▽伊丹スポーツセンター なぎなた教室▽市立伊丹高等学校 なぎなた部▽県立伊丹高等学校 弓道部

●教育委員会賞(個人)

▽勇 煌太郎(伊丹小・ボクシング)▽白井 悠生(稲野小・空手)▽加藤 正永(神津小・相撲)▽竹谷 綾(緑丘小・なぎなた)▽磯月華(緑丘小・バドミントン)▽西川 陽斗(天神川小・マスケット名コンテスト)▽立石ひなた(天神川小・統計)▽堀古 有香(天神川小・バドミントン)▽是井 一栄(天神川小・ボクシング)▽坂田 千花彩(笹原小・なぎなた)▽甲把 辰仁(瑞穂小・武術)▽山野 遥加(有岡小・ローラースポーツ)▽丸山 桃代・深井 優菜(鈴原小・なぎなた)▽組▽益山 さら(鈴原小・バドミントン)▽榎本 弥音(萩野小・けん玉)▽千田 芽依(東中・なぎなた)▽千田 芽依・竹谷 紗奈(東中・なぎなた)▽組▽水口 奈美希(西中・テニス)▽青野 らん(西中・バトン)▽長谷 沙紀(西中・水泳)▽角間 美織(南中・なぎなた)▽永山 銀次郎(北中・ボクシング)▽孫田 太陽(天王寺川中・バドミントン)▽福嶋 遙(天王寺川中・陸上)▽立花 舞乃(松崎中・テニス)▽横原 凜・立花 舞乃(松崎中・テニス)▽組▽本田 翔輝(松崎中・野球)▽藤川 乃愛(松崎中・水泳)▽是井 一斗(荒牧中・ボクシング)▽高橋 央太郎(笹原中・テニス)▽高田 遥稀(市立伊丹高・なぎなた)▽高田 遥稀(市立伊丹高・なぎなた)▽組▽阿比留 月乃(市立伊丹高・なぎなた)▽阿比留 月乃・鎌田 幹来(市立伊丹高・なぎなた)▽組▽高田 遥稀・高田 愛稀(市立伊丹高・なぎなた)▽組▽阿部 堅真(市立伊丹高・珠算)▽坂上 祐輝(県立伊丹高・なぎなた)▽永井 温(卓球)▽加藤 作子(水泳)▽荒井 祭里(飛込)▽深河 正(バウリフティング)▽前川 元(自転車)▽仁井田 さよ子・前田 澄子(卓球)▽組▽中畑 友里(フライングフットボール)▽脇本 直美(ラケットボール)▽杉浦 壮思(なぎなた)▽上山 絃輝(陸上)▽梅原 紗月(陸上)

●ふれあい教育賞(個人)

▽阪部 豊和(学校・地域社会への協力、ボランティア活動を献身的に行い、その発展に多大な貢献。特に廃品回収・環境美化・土曜学習校区コーディネーターとしてイベント企画等、児童への教育に貢献)▽乾 道広(園児への栽培活動の指導、畑の管理や園庭の環境整備、樹木の剪定、飼育動物の世話などを通して、園児の動植物への興味関心を高めることやいたわりの気持ちを育むことで、幼稚園教育に貢献)

●ふれあい教育賞(団体)

グリーンボランティア さらら(校内の樹木の剪定などの葉刈り活動や校庭の清掃、花壇の花の植え替えや水やりを精力的に行い、児童の憩いの場所を提供するとともに、学校の環境美化に貢献)▽図書ボランティア「ドックグイア」(子どもたちの読書に対する興味関心を高めるため、読み聞かせ等の活動を継続して行い、子どもにも本を読む楽しさを伝えるため、「ハロウィン」「クリスマス」等のイベント等も企画。子どもたちの読書活動の活性化や図書環境整備に大きく貢献)

伊丹市優秀教職員表彰

学校教育活動において教職員の模範となる取組を行い、優れた成果をあげた教職員を対象に表彰しました。(順不同・敬称略)

内藤 久理子(笹原小・学校保健、学校給食指導)
坂上 康子(萩野小・生徒指導、進路指導)
亀山 知佐(北中・研修、研究活動)

伊丹市児童・生徒顕彰

各種検定・技能資格等の取得において他の模範となる優れた成果を収めた市立学校に在籍する児童・生徒を対象に顕彰しました。(検定により顕彰の基準は異なります)

英語検定・準1級 3名、2級 7名、準2級 125名、3級 33名
漢字検定・準1級 1名、2級 4名、準2級 31名、3級 7名
数学検定・準1級 1名、3級 1名、5級 11名
珠算・暗算検定・有段者 5名、1級 11名
Word文書検定・3級 1名
ビジネス文書実務検定・1級 2名
情報処理検定・1級 1名
簿記実務検定・1級 35名
珠算・電卓実務検定・1級 2名
全商英語検定・1級 2名

(令和5年3月10日現在 延べ248名)

第5回
伊丹で
みつける
・ さぐる
・ かんがえる

図書館を使った調べる
学習コンクール開催!

知りたい事や解決したい事を、図書館などで調べた作品を募集するコンクールを開催しました。夏休みには、図書館での調べ方やまとめ方を学ぶ講座や、実験と調べる学習を組み合わせた「エジソンこうざ」「ガリレオこうざ」を近隣の企業等と連携して開催し、多くの参加者が調べる楽しさを体験しました。楽しみながら調べた事が伝わる力作が集まり、10月にはことば蔵で表彰を行いました。全国コンクールに推薦した「防災」や「魚へん」をテーマとした2作品は佳作となりました。今年も作品を募集する予定です。ぜひ、ご応募ください。



(令和4年10月29日ことば蔵にて撮影)

<入賞した作品は市内の図書館で展示>

(令和4年12月2日ことば蔵にて撮影)

図書館のインターネットサービスが全年齢で使えるようになりました!



PCやスマートフォンから本の貸出状況や延長・予約などができるインターネットサービスが全年齢で使えるようになりました。ご利用にあたっては、図書館で仮パスワードを発行しますので、本人確認ができるものと利用券をお持ちください。また、MYライブラリの新機能として「読書チャレンジ機能」が加まりました。目標読書冊数と期間を登録し、達成度をネット上で管理することができます。伊丹市のマスコミキャラクター「たみまる」がチャレンジをサポートします。ぜひ、ご利用ください!

ことば蔵ビブリオバトル部 Bibliobattle of the Year 2022 優秀賞受賞

ことば蔵で活動する「ビブリオバトル部」が、ビブリオバトル普及委員会によるBibliobattle of the Year 2022の優秀賞に選ばれました。ビブリオバトルとは、読んで面白いと思った本を持ち寄り、1人5分間の本紹介と2、3分間のディスカッションをとおして「どの本が一番読みたかったか」を投票し、最多得票の本をチャンプ本とする「知的書評合戦」です。ビブリオバトル部は、全51の個人・団体の活動の中から「優秀賞」に選ばれました。受賞の理由は、10年に渡ってビブリオバトルを定期開催し、コロナ禍においてもオンラインツールを活用して継続してきたこと。また、公募で集まった部員と図書館が協力しながら、毎回テーマを設定するなど独自の取り組みを続け、ビブリオバトルの普及に寄与してきたことが評価されました。活動の様子はことば蔵ホームページ内で閲覧できます。

ビブリオバトル部学生大会

市内中学校の各校代表による「ビブリオバトル」中学生大会を令和4年11月に3年ぶりに開催しました。今年は6名のバトルに参加し、個性あふれる本紹介が繰り広げられ、聴衆はその本の世界観に引き込まれました。後半は、「ビブリオバトル普及委



(令和4年11月5日ことば蔵にて撮影) 参加バトルと益井さん(右端)